

事務事業名		手づくり広場設置事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始	12	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり							
		施策	45	居住基盤の向上							
目的	対象(誰・何を)	市民・地域住民補助金の支出先は、手づくり広場を設置しようとする者で、飯田市の区域において活動を行う自治			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	誰でも利用出来る、身近な広場を増やす				手づくり広場数			29		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	手づくり広場設置数(単年度)			2	2	2	2			
	定性目標										
	地域住民の誰もが安全で快適に利用出来る広場を、身近な場所に整備する。 飯田市手づくり広場設置事業補助金交付要綱により、手づくり広場の設置に要する経費(造成、植栽、遊具、さく、ベンチ等簡易な設備を設置する費用)の2/3以下で、70万円を上限に補助する。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	手づくり広場設置事業補助金 2カ所整備(龍江、下久堅)				設置される広場数			2カ所			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,400	1,136	623	1,400						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		1,400	1,136	623	1,400						
人件費計(千円)②		72		72							
正規職員所要時間		20		20							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,472	1,136	695	1,400						
事業内容・目標達成状況の振り返り		今年度も自治振興センターを通じて要望があり、簡易トイレ・敷地造成を行った。									
改革改善の考え方	①問題点	基本的に地元要望に伴う市の補助事業なので、地域毎に整備のバラツキがある。									
	②改革提案	今後とも自治振興センター等を通じて、地元に対しPRしていきたい。									